

<第45回兵庫県障害者技能競技大会>

アビリンピック兵庫2024

ビルクリーニング競技 事前公表課題

禁止事項

- 1 競技時間中に他人から指導や助言を受けてはいけません。
- 2 他の選手やスタッフの妨害をしてはいけません。
- 3 競技時間に遅刻、及び競技時間中に許可なく指定席を離れてはいけません。
- 4 故意に備品や機材等を毀損させてはいけません。
- 5 その他、大会運営や競技実施に支障を来す恐れがある行為等をしてはいけません。

一般的な注意事項

<共通>

- 1 課題は、「弾性床清掃及び机上清掃」です。
- 2 作業面積は、16 m² (4×4m) とし、幅木による区画とし、幅木の上には、壁があるものとして作業を行ってください。
- 3 作業場所にある机は、移動させないでください。
- 4 規定時間は10分です。
残り時間が3分になったところでアナウンスします。
規定時間を超えたところで打ち切りとします。打ち切りとなった競技者は、専門委員の指示に従ってください。
- 5 作業開始の指示は専門委員が行ないます。競技者は、挙手または「はじめます」

と申告してスタートしてください。競技が終了したら挙手または「終わりました」

と申告してください。又、作業ごとの入退行なう際には、会釈(軽く挨拶

や礼)をしてください。競技中は上記以外の声は出さないでください。

※ 始めと終わりの申告は、声を出すことが困難な場合は、挙手のみで構いません。

6 課題において椅子を机の上にあげる際は、安全に配慮した形で上にあげててください。

7 作業終了後、競技時間を発表します。

8 使用できる資機材は、支給されたもの以外は使用できません。

9 使用した資機材は、競技委員の指示に従って後片付けを行なってください。

10 競技の採点は、作業準備・作業動作(手順)・仕様誤り・作業態度・作業時間の5面から審査し、加点方式により行います。

11 競技者は、本競技に適した服装をしてください。

＜課題 弾性床清掃及び机上清掃＞

- 1 床の材質は、塩化ビニール系の弾性床面とします。
- 2 作業は、床面の除塵・拭き・ごみ処理及び机上拭き作業です。
- 3 本課題で使用する資機材・消耗品は、作業用カートに載せてありますので、不足なものがないか点検し使用してください。
- 4 モップの柄は、長さが調節できるので、作業前に適切な長さに競技者自身で調節してください。
- 5 乾式モップ用のクロスは、競技者が作業前に乾式モップヘッドに取り付けてください。
- 6 クロスを装着した乾式モップヘッドは作業カート上部、モップの柄は作業カートの所定の位置にそれぞれ競技開始前にセットしてください。
- 7 床のゴミは、「おがくず」とし、50ml程度をまいたものとします。

【資機材一覧】

1. 競技会場に準備されているもの

品名	寸法又は規格	数量
作業用カート	ビルクリーニング技能検定資機材に準拠	1台
作業表示板		1個
ワンタッチモップ柄	ワンタッチアルミ伸縮柄	1本
ラグ (モップ房)	260g 白色	1個
小型ぼうき	30cm幅用	1本
乾式モップヘッド	63cm	1個
文化ちりとり	ビルクリーニング技能検定資機材に準拠	1個
タオル	無地 水拭き用 (青色) 1枚 無地 から拭き用 (白色) 1枚	2枚
ダスタークロス	69cm幅の不織布	1枚
ビニール袋	ゴミ箱用替袋	1枚
机	ビルクリーニング技能検定資機材に準拠	1台
イス	パイプ式折りたたみ	1脚
ゴミ箱	角型	1個

2. 選手が持参するもの

品名	寸法又は規格	数量
作業着 (上・下)		1 着
作業帽又は三角巾		1 個
作業靴		1 足

*持参するものは上記のものに限るが、同一品目のものを予備として持参することは差し支えない。

課題 弾性床清掃及び机上清掃 (作業時間:10分)

作業仕様 1-1

作業工程	作業方法	補足事項	備考
<p>資機材の準備</p>	<p>・作業に必要な資機材(タオル・モップ等)は、すでに作業カート(以下カート)上部に準備されている。</p> <p>①ワンタッチモップ柄(以下柄)の長さを調整し、カートの所定の場所にセットする。</p> <p>②ダスタークロスを乾式モップヘッド(以下ヘッド)に装着し、カート上部に置く。</p>	<p>・必要な資機材及び数量は、資機材一覧を参照すること。</p> <p>・資機材が過不足なく準備されているか点検し、異常があれば申し出る。</p>	<p>資機材の点検終了後、係員の指示に従い所定の位置に立つ。</p>
<p>競技開始の挨拶</p>	<p>所定の位置に立ち、専門委員の始めの合図で「はじめます」と挨拶を行い、競技を開始する。</p>	<p>片手を挙げ、一礼する。</p>	<p>作業開始を申告する。</p>
<p>作業準備</p>	<p>作業用カート(以下カート)を保管場所から作業場所の近くへ移動し、作業表示板を立てる。</p>		
<p>入室の挨拶</p>	<p>入口にて、室内に向かって入室の挨拶を行う。</p>	<p>「失礼します」と一礼して入室する。</p>	
<p>イス上げとゴミ処理</p> <p>(1)イスを上げる (2)ゴミの回収 (3)ゴミ袋のセット</p>	<p>①作業前にイスを机上に上げる。</p> <p>②ゴミ箱にセットされているビニール袋を回収する。</p> <p>③回収したビニール袋をカートの袋の中に入れる。</p> <p>④ビニール袋の替袋を取り出し、ゴミ箱にセットする。</p>	<p>・机は動かさない。</p> <p>・イスは机からはみ出さないように正しくのせる。</p> <p>・ビニール袋を正しくセットする。</p> <p>・ゴミ箱は机からはみ出さないように正しくのせる。</p>	

	<p>⑤ゴミ箱を机上に上げる。</p>		
<p>じょじんきぎょう 除塵作業 (乾式モップ)</p>	<p>①ダスタークロスを装着した乾式モップヘッドは入口の養生マットの上でモップの柄に取り付ける。</p> <p>②乾式モップで、外から入口を除塵し、入室する。</p> <p>③室内での作業手順は、乾式モップ作業手順のとおり行う。</p> <p>③ゴミは前進しながら出口に向かって1箇所を集める。</p> <p>④ヘッドを柄から外す。</p> <p>⑤使用済みのダスタークロスはヘッドから外し、カートの中の袋の中に収納する。</p> <p>⑥柄とヘッドをカートに戻す。</p> <p>⑦小型ぼうきと文化ちりとりを使用し、集めたゴミを回収する。</p> <p>⑧ゴミの取り残しがないか点検する。</p> <p>⑨小型ぼうき、文化ちりとりをカートに戻す。</p>	<p>・柄の先端には親指を添える。</p> <p>・ヘッドの辺は広い方を先行させる。</p> <p>・入口のゴミを踏まないように足場を確保する。</p> <p>・ヘッドは、床から離さない。</p> <p>・使用済みダスタークロスはカートの袋の中に入れる。</p> <p>・ごみの取り残しがある場合は、小型ぼうきと文化ちりとりを使用し回収する。</p> <p>・ヘッドは、カート上部に、スポンジ面を上にして、邪魔にならないように置く。</p>	<p>ごみは、おがくずを 50ml 程度均等にまいてある。</p> <p>点検の際に声を出さないこと。</p>

きぎょうしやう
作業仕様 1-2

きぎょうこうてい 作業工程	きぎょうほうほう 作業方法	ほそくじこう 補足事項	びこう 備考
みずふきさぎょう 水拭き作業 (モップ)	<p>① コート全体を拭く。</p> <p>② 室内での作業手順は、水拭きモップ作業手順のとおり行う。</p> <p>③ コーナー周りと机の足元は房糸に手を添えて拭く。</p> <p>④ モップは適宜裏返し、モップ全体を使って拭く。</p> <p>⑤ モップは横拭きとし、後退しながら拭く。</p>	<p>・拭き残し、拭きむらのないようにする。</p> <p>・柄の先端には親指を添える。</p> <p>・房糸が幅木、机の脚部に触れないようにする。</p> <p>・拭いたところを踏まないようにする。</p>	
ごみ箱とイス下ろし	あんぜん おと た 安全に音を立てないように下ろす。	あし うえ お ・足の上に落とさないように注意する。	
きじょうふき 机上拭き	<p>① 青色のタオルを八折にして持つ。</p> <p>② 机の上を青色のタオルで水拭きした後に、白色のタオルでから拭きを行う。</p>	<p>・タオルが汚れたら、きれいな面を出して拭く。</p> <p>・机の縁を含めて、四隅から中央へと拭く。</p> <p>・横拭き・縦拭きを行う。</p>	
てんけん 点検	ゆびさ また もくしてんけん 指差し又は目視点検を行う。	しきざい わす ・資機材の忘れ、ゴミの取り残しなどの点検を行う。	てんけん さい こえ 点検の際に声をださないこと。
たいしつ あいさつ 退室の挨拶	でぐち しつない む 出口にて、室内に向かつて退室の挨拶を行う。	しつれい 「失礼しました」と一礼して退室する。	
しきざい かたづ 資機材の片付け	さぎょうひょうばん 作業表示板をカートに収納し、カートを保管場所に戻す。		
しゅうりょう あいさつ 終了の挨拶	しまてい いち た 所定の位置に立ち、終了の挨拶を行う。	お 「終わりました」等の意思表示を行う。	さぎょうしゅうりょう 作業終了を申告する。